

# 【高等学校「情報Ⅰ」 情報セキュリティ、サイバー犯罪】①

【川崎市立幸高等学校】

## 学習指導と学習評価の工夫・改善点の概要

①自分事に捉えられるような授業改善, ②他者に説得力のあるプレゼンができる人材の育成, ③協同的に活動できる力の育成  
これら3つを重点に置いて授業改善を図る。

## 評価規準

知・技：情報セキュリティの重要性, 情報社会における個人の責任及び情報モラルについて理解している。  
思・判・表：目的や状況に応じて, 情報と情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を発見・解決する方法について考えている。  
主体：情報社会の問題解決を通して, 望ましい情報社会の構築に寄与しようとしている。

## 主体的・対話的で深い学び, 探究的な学び, 個別最適な学び, 協働的な学び

プレゼンテーマの確認

プレゼン資料の作成

プレゼン発表

生徒間での評価・振り返り

プレゼンの改善・修正等

### 1. プレゼンテーマの確認

「今日では、社会の情報化が進展し、自由に大量かつ多様な情報が利用できるようになった一方で、サイバー犯罪なども発生している。そこでサイバー犯罪に巻き込まれないようにするための注意喚起を小・中学生にも伝わるようにプレゼン発表しなさい。」

### 2. プレゼン資料の作成

プレゼン作成にあたってのポイント動画を視聴する。テーマについてGIGA端末を使って調べる。重要事項をまとめる。言葉をかみ砕いて説明資料を作成する。

### 3. プレゼン発表

あらかじめ動画を撮り、クラスルームにて提出する。

### 4. 生徒間での評価振り返り

チェックリストを用いて評価する。また良いところと改善点を発表する。

### 5. プレゼンの改善・修正等

評価してもらった内容をもとにプレゼン資料の改善を図る。

# 【高等学校「情報Ⅰ」 情報セキュリティ、サイバー犯罪】②

【図①】生徒間での評価・振り返りの風景



## ①プレゼン資料の作成

### 【作成前】

- プレゼンする上でのポイント動画を見せる。
- サイバー犯罪として考えられることは何かを調べる。

### 【作成中】

- スライドの機能については基本教えずに各自調べさせ、質問があった場合のみその機能の説明を行う。
- 生徒間での相談は可能とする。
- 小・中学生にも伝わるように、内容の表現を工夫する。

## ②プレゼン発表

- 5分程度のプレゼン動画を撮影する。
- 撮影した発表動画をクラスルームにて提出する。

## ③生徒間での評価・振り返り

### 【授業外】

- クラスルームで提出された作品を視聴し、評価基準に則って各生徒の評価を行わせる（評価シートあり）。

### 【授業内】

- 評価シートを交換し、どこを改善すべきかを考える。
- 必要に応じてプレゼン資料を修正し、最終版スライドを提出する。

【図②】評価シート例

発表者	実施年月日	年 月 日 ( )	
記入者	発表のテーマ		
評価項目		評価欄 (↓○で囲む)	よかった点
全体	内容がわかりやすかったか	1 2 3 4 5	
	よく調べられていたか	1 2 3 4 5	
	発表方法は適切だったか	1 2 3 4 5	
	質問への対応はどうだったか	1 2 3 4 5	
資料	スライドは見やすかったか	1 2 3 4 5	改善すべき点
	配布資料の内容は適切だったか	1 2 3 4 5	
	スライドや配布資料の量は適切だったか	1 2 3 4 5	
	著作権や個人情報に配慮していたか	1 2 3 4 5	
話し方や態度	話すときのスピードは適切だったか	1 2 3 4 5	その他気づいた点
	声の大きさや話し方は適切だったか	1 2 3 4 5	
	身振りや手振りを活用したか	1 2 3 4 5	
総合評価		1 2 3 4 5	

1:よくなかった 2:あまりよくなかった 3:ふつう 4:まあよかった 5:とてもよかった

【使用教材等】「NHK高校講座」, 「googleスライド」

少しでも自分事としてとらえられるようにするために『小・中学生にも伝わるように』というフレーズを入れた結果、自身が小・中学生のときに知っておきたかったことや、小・中学生にとってなじみ深い言葉遣いを意識した表現方法を工夫して作成している生徒もいて、とてもよかった。

サイバー犯罪にかかわらないための内容を授業で教員が説明する手段が多く取られていたが、説明をあえてせずに生徒主体で調べることで、より深い学びにつながったと考える。わからない用語があればそれをさらに検索し、その結果を複数のサイトから比較検証してより正確な情報にしようとする姿も見られていた。

他生徒のプレゼン発表動画を見ることで、どこを改善すればよいかを考えようとした生徒も多くいた。テーマを与えて自分なりの答えを導く授業展開を繰り返すことで、問題解決能力を養おうとしている。